

高専ワークショップ『ドローンプログラミング入門』

10月4日、豊田高専の木村先生によるワークショップ『ドローンプログラミング入門』が行われ、15人の小中学生が参加しました。

初めに机上でプログラミングを行い、その後ネットを張った会場で手のひらサイズのドローンを操縦しました。宙返りや輪くぐりなどのミッションに挑戦し、うまくいかない時はプログラミングを調整し試行錯誤しながら飛ばしていました。参加者の中には効果音をつけるなど各自で工夫し、楽しんで見ることができました。

通りがかった来館者も足を止めてドローンが飛んでいる光景に見入っていて、参加者も見学者も楽しめる講座となりました。



望遠鏡やカメラの最新技術まで学べる 深掘り天文講座

10月1日、2日に、深掘り天文講座～天体観察で楽しむニューライフ～が行われました。

1日目は望遠鏡編、2日目が撮影編の2日間通しの講座で、初心者の方や天文写真が趣味の方などが参加されました。

講師は、愛知県を拠点に活躍されているフリー天文カメラマン谷川正夫さんです。双眼鏡、望遠鏡の選び方や、天文写真を撮る方法などを学びました。スマートフォンで天体を撮影する方法も紹介されました。

望遠鏡やカメラの歴史は古く、その世界は大変奥深いものです。また、時代が進み次々と新しい技術も開発されて気軽に誰でも楽しめるようになってきています。

星を見たり、天文写真を撮影したりすることは、大人になっても楽しめます。皆さんも始めてみてはどうでしょうか。



☆天文トピックス☆

木星と土星が20年に一度の接近！

今年の夏、南の空で並んで見えていた木星と土星が、少しずつ見た目の距離を縮めています。

わたしたちが観察できる中で、2つの惑星が一番近づいて見えるのは、12月21日の夕方です。日の入り後、見晴らしのよい南西の空で探してみましょう。とても低空（高度約10度）のためすぐに沈んでしまい、わずかな時間しか見られませんが、明るく目立つのですぐに見つけることができます。そのまま見ても2つの惑星の接近の様子はわかりませんが、望遠鏡を使えば同じ視野にとらえることができます。

12月17日には2つの惑星の近くに月も加わりますので、こちらもお見逃しなく！



生き物！花ざかり！当館で3イベント開催

①ワークショップ「生き物調査」9月13日

子どもたちは、近くのビオトープ（小坂自治区「小坂の郷」）に出かけての生き物探しを、とても楽しみにしていましたが、あいにくの雨のため、室内でレンジャーの青山さんのお話を聞きました。楽しいクイズを通して、外来生物や希少生物のこと等を学びました。

②パネル展「みつけた！豊田の自然」10月4日～11月15日

市内5施設の協力を得て、豊田の自然をおもしろく、美しく、また不思議さを切り取った写真26点が集まりました。

③やってみようワークショップ「クマムシを探してみよう！」10月11日

顕微鏡の向こうに現れた最強生物クマムシの、かわいらしい姿とひょうきんな動きに、皆さん見入っていました。

